

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2>

日本動物学会 第85回 仙台大会（高校生によるポスター発表）

平成26年9月13日（土）、科学部生物班2年生は、日本動物学会主催の、「高校生によるポスター発表」にチャレンジしてきました。今年度の日本動物学会は、東北大学（宮城県仙台市）で開かれるとのことで夏休みから準備を進めてきました。

「高校生によるポスター発表」では、日本全国から30校、55チームが発表を行いました。学会でのポスター発表の良いところは、学会員の先生方（動物を専門に研究している大学の先生方）からのアドバイスを直に受けられるところです。

私たち生物班は、昨年から研究を進めている「分子系統樹によるプラナリアの比較」をテーマに発表しましたが、新潟大（酒泉満先生）、弘前大（小林一也先生）、京都大（阿形清和先生）など、プラナリアの専門家が次々と発表を聞きに来てくださり、たくさんのアドバイスをいただきました。先生方は、とても気さくな方たちで、終始笑顔で対話をしてくださいました。「プラナリアの研究をしに、うちの大学へおいで！」とか「この点を深く研究して、来年また発表しにおいで！」などと私たちを励ましてくれたので、今後の研究へのモチベーションも上がりました。



別会場では、「動物学ひろば」と称して、さまざまな動物たちが展示されていました。目に見えない微生物から、サカナやカエル、ウコッケイ、そして海に生きるたくさんの動物・・・それらの動物たちとふれあうこともでき、発表の合間に十分楽しむことができました。また、発表会の後には「ミニ講演会」も行われ、恐竜、ホヤ、プラナリアに関する最先端の研究について学ぶことができました。

とても中身の濃い充実した時間を過ごし、最後にみんなで食べた牛タン定食とホヤがとてもおいしかったです。来年の動物学会は新潟で行われるそうなので、研究を進め、また是非チャレンジしたいと思います！

生徒の感想

- ・ポスター発表には有名な教授も来てくださり、とても貴重な体験をすることができた。人前で話すのが苦手なので発表なんて絶対できないと思っていたが、何とかやり通せた。もっと上手になれるよう、今後も努力していきたい。
- ・私と同姓同名の先生が聞きに来てくださり、びっくりしたが、親近感を抱きながら発表できた。
- ・発表会自体も楽しかったし、みんなとの移動や食事とても楽しくおいしかった。

SSH放課後講演会「実は身近な会計学」

9月19日（金）16時から17時30分まで、全学年の希望者を対象に早稲田大学商学部教授 大鹿智基 先生による講演「実は身近な会計学」が行われました。この講演会は、主に文系希望の生徒に対し、大学で学ぶ意味や自らの進路について深く考える契機にするとともに、文系の学問でも理系教科の学習が必要であることを知ってもらうために実施されました。

講演は、①高校と大学での学習の違いと大学生になるための心構え、②会計学に関する紹介、③文系学部における理系教科学習の意義と必要性、の3点を柱に行われました。大学は新しい問題に対する答えを自分で考えられる人間を育てる場であること、人との関わりの中で自分が生きていることを常に自覚して行動できるのが大学生であること、他に代わりがない人になるために積極的に動かなければならないこと、どうすれば人を幸せにできるか、社会を豊かにできるかを常に考えながら学問を学んで欲しいこと等、熱い口調で語っていただきました。そして、会計学をはじめとした商学部の学問を学ぶうえで、数学や統計学が具体的にどう関わのかを、問題演習を交えつつ具体的にお話いただきました。

非常に分かり易く、先生の熱い思いが随所に散りばめられた講演であり、皆熱心に聞き入っていました。



生徒感想

- ・とてもわかりやすい講演で面白かったです。私は法学などに強い興味があったのですが、会計学にも少し興味がわきました。これからは少しでも工夫をした生活をしていこうと思います。
- ・大学で商学のことを学びたいという気持ちが強くなった。利益の計算方法は今までの自分にはない考え方であった。もっと深い内容の会計学を学びたいと思った。
- ・会計学の考え方が自分の身の回りにもあることが分かりました。自分の知らないことでしたが、大変興味を持ちました。
- ・100円のハンバーガーだけを食べることは企業に申し訳ないということが分かった。説明も分かり易くて会計学へ興味が持てた。ありがとうございました。
- ・反転授業という新しい授業形式に興味を持ちました。また、会計学が身近なものだと感じ会計学への考えが変わりました。
- ・正直な話、会計学は企業やお金持ちのためのものと思っていましたが、自分に身近であることが分かりました。また、大学に進学してからのためにも高校での勉強を大切にしたいと思いました。
- ・経済学の講義を聞いたときにも思ったが、考え方が全く違い面白いと思った。数学を使うから経済学と同じようなものだと思っていたが、着眼点も異なり、新しい考え方を知れた。
- ・自分の興味を持った分野の話だったので、しっかりと内容が入ってきた。また、普段の授業とは全く違ったので、大学生気分を味わえた。
- ・大学に進学した際に、一人暮らしをする上での収入、支出をしっかりと管理したいと思ったのでもう少し会計学を学びたいと思いました。
- ・内容が文系の自分に合っていたので興味を持って講義を聞くことが出来た。会計学について身近なことから学べて良かった。
- ・高校と大学の違いや大学の講義等についても学ぶことが出来、大学進学への意識が高まった。